

大泉町教育委員会協議会会議録

1 日 時 令和4年4月25日(月) 午前10時00分から午前10時40分まで

2 出席者

柴崎教育長、高倉委員、福田委員、秩父委員、大塚委員

3 出席職員

石川教育部長、千吉良教育管理課長、前田教育指導課長、金井こども課長、
村田生涯学習課長、後藤書記

4 傍聴人

なし

5 議事、協議及び報告事項

- 教育長報告 (1) 大泉町立保育園の民営化に関する保護者説明会について
(2) 大泉町高齢者学習活動促進会議の補欠委員の委嘱について
- その他 (1) 大泉町教育委員会後援事業について
(2) 町内小中学校修学旅行の実施について
(3) 町内小中学校水泳授業の実施について

6 議事内容

柴崎教育長 これから教育委員会議を開会いたします。

はじめに、日程第1 前回会議録の承認について、事前に配布させていただきました会議録について、何かご意見等ございますでしょうか。

ないようですので、3月28日の会議録のご署名を、秩父委員さんと大塚委員さんをお願いいたします。

続きまして、日程第2 教育長報告(1) 大泉町立保育園の民営化に関する保護者説明会について、事務局より報告いたさせます。

金井課長 はい。

柴崎教育長 金井こども課長。

金井課長 まずはじめに、机上に配布させていただきました資料「大泉町立保育園の民営化について」をご覧ください。こちらは3月25日に実施いたしました保護者説明会資料となります。

まず1ページに民営化の背景、2ページに入園状況、3ページに施設の状況、4ページに運営コストの状況、5・6ページに今後の方向性、7ページに民営化対象園ということで、北保育園を存続し南保育園と西保育園を民営化していく旨を説明させていただきました。続いて8ページに今後のスケジュール、9ページ・10ページに事業者の選定、11ページから13ページまでが町が指定する条件、14・15ページに引継ぎについて、16ページに民営化後の町の役割ということで、協定

書を結び運営等に関与していくことや、三者懇談会を開き話し合いの場を設けていくこと、また施設評価を行っていくことを説明させていただきました。

次に会議資料の1ページ、保護者説明会についてでございますが、2ページ以降に摘録をまとめてありますのでご覧いただきたいと思っております。

参加者につきましては、南保育園46人、北保育園48人、西保育園38人の合計132人の保護者に参加いただきました。

ご意見等をいただいた主なものを申し上げます。3ページをご覧ください。2年で民営化するのは期間が短く厳しいのではないかとのご指摘や、子どもたちに何のメリットもないのではというご意見がございました。

続いて4ページをご覧ください。民営化の理由として厳しい財政状況についてご説明したところですが、それは大人の都合であって、子どものために何が大事で利益になるのか考えてもらいたいというご意見がございました。

続いて資料6ページになりますが、民営化は決まったことなのかという問いに対しては、いろいろやりとりをさせていただきましたが、決定した事項ですということとで回答させていただきました。第1回目の保護者説明会についての報告は以上となります。

そして、昨日4月24日に2回目の保護者説明会を開催し、73人の保護者に参加いただきました。会議録はまだまとまっておりませんが、昨日については前向きなご意見がより多かったと感じております。内容としては、現在の町立保育園の保育をしっかりと引き継いでもらいたいというご意見や、保護者との意見交換会を頻繁に実施してもらいたいというご意見等でございます。また、引継ぎの期間についてもできるだけ長い時間を掛けて進めてほしいというご意見もございました。簡単ですが以上説明とさせていただきます。

柴崎教育長 説明が終わりました。ご意見・ご質問等がございましたらお願いします。

福田委員 スライド資料3ページの保育施設の状況ですが、建替費用・大規模修繕費用として合計13.2億円を町税で賄っていく必要があるということですが、民営化することによってどのくらい変わるのか教えていただきたい。

金井課長 保育施設の状況についてですが、記載の金額は、町立保育園3園が今後大規模修繕により長寿命化を施し、その後建替をした場合を想定しており、町立のままですとそのすべてが町の負担となります。

福田委員 今後は1園となることで3分の1程度になるということでしょうか。

金井課長 そのとおりです。

また、町立2園が民営化されることで、国庫と県費の歳入が入ってきますので、2園で約9千万円の財源が生み出されます。よって9千万円がかからなくなるということになります。

福田委員 年間9千万円の税金が別のものに使えるということですね。

柴崎教育長 他にございますか。

高倉委員 はい。当事者から話を聞きましたが、決まったことを上から伝えられる形になってしまったことに不満があるようで、その過程をもう少しうまく説明できていたら良かったなと感じます。保護者はその保育園が良いと思って通わせているわけで、保

育園の方針が民営化によりどのくらい変わってしまうかなど、そういった部分を知りたいのだと思います。お金の面で致し方ないのはわかりますが、それだけでは不安が拭えず、保護者の皆さんにもう少し細かい部分まで説明が必要かと感じます。実際預けている保護者にとっては切実なことで、これにより転園させるということになってしまえば問題ですので、その点考えていただきたいと思います。

金井課長 何回でも頻繁に、保護者との意見交換の場を持ってほしいという意見をいただいていますので、今後も話し合いは続けていきたいと考えています。

高倉委員 町立の良さをぜひ大事にしていきたいと思います。

秩父委員 はい。資料1についてですが、保護者に対する説明というよりは、町の負担が大きいから民営化しなければならないという説明になっており、マイナス要素からの説明となっていると思います。民営化することで国庫等補助が入り、子どもたち1人あたりにこれだけ掛けることができるといった、メリットの部分を前面に出した方が良いのではないかと感じました。これではお金がないから町は民営化して投げてしまうんだよと感じ取れてしまいます。メリットの部分をこのようにやります、また町として税金をこれだけ使わなくなることでどんなことに還元されるかといった点も含めて説明していった方が良いのではないかと感じます。

柴崎教育長 いただいたご意見を参考に、保護者説明会資料については検討を重ねていってください。他にございますか。

大塚委員 はい。子どもにとっての利益を優先するということが重要であると思います。病児保育を実施していくということでしたが、その内容についてある程度決まってきたのでしょうか。

金井課長 まだ決まっておりません。病児保育につきましては看護師等の専門職を付ける必要がありますので、一時保育・延長保育から始め、将来的には病児保育まで実施していくという手順になるかと考えています。

大塚委員 そういった部分がはっきりしないと不信感に繋がるのではないかと感じます。上毛新聞の記事にも病児保育を実施していくと掲載されていましたが、こういう風にやっていくというものを断言していただければ、保護者の信頼に繋がるのではないかと感じます。

また、町立より私立の保育園の方が入園率が高い理由としてどのような要因が考えられますか。

金井課長 アンケート等で数字は取っておりませんのではっきりした要因はわかりませんが、幼稚園の先生とお話しする中では、幼稚園を選んだ保護者は入園にあたって複数の園を回っている方が多く、比較する中で、保育園の施設は老朽化しているということもあり、そのことが敬遠される一因となっているのではないかと考えられます。

大塚委員 そういった現状も説明会の中で伝えていいたら良いのではないかと感じます。

次の質問ですが、1月の教育委員会議資料の中で、保留児童の状況として0歳が52人、1歳が29人と多い状況ですが、その理由を教えてください。

金井課長 低年齢児については、園児1人あたりに配置すべき保育士数が多くなっています。0歳、1歳児の保護者については、育休明けなど仕事復帰に伴い年度途中の入園が多く、保育士の配置ができないことが理由となっています。

大塚委員 そういった状況も解消すべく努力し、そういった方々のニーズに対応できるようにしていくべきなのではないかと思えます。

次の質問ですが、町立保育園は休園日が少ないと聞きますが今後はどのようになりますか。

金井課長 保育園につきましては、私立・町立ともに土曜保育を実施しているため、日曜日のみ休みとなっています。

大塚委員 夏休み等の期間はいかがでしょうか。現在はほとんど休み無く受け入れをしているかと思えますが、民営化により変わってきたりするのでしょうか。

金井課長 事業者を募集する際に、現在の町立保育園の保育時間は守るよう条件を付けていくこととなります。

大塚委員 全国的に民営化が進んでいるところが多いかと思えますが、他自治体の調査はされたのでしょうか。

金井課長 これから民営化する予定の自治体の話を伺いました。甘楽町では保護者への説明はスムーズに進み、否定的な意見は出てこなかったようです。また、本町とは形が違いますが、館林市では幼稚園と保育園の統合を進めており、6園を3園に統合していく予定ということで、話を伺ったところでございます。

大塚委員 他の自治体のうまくいっている事例を、説明会でも紹介いただけたらと思えます。

金井課長 昨日の第2回目の説明会では、他自治体のアンケート結果を資料に載せ、説明させていただきました。ただし市町村ごとで状況が異なりますので、参考程度ということにはなります。2回目の説明会資料と摘録については、次回の会議で報告させていただきます。

柴崎教育長 他にいかがでしょうか。

金井課長 はい。民営化にあたって選定委員会を設置する予定となっております。そこで、教育委員さんの中から1名、選定委員会の委員に選出していただきたいと考えております。

柴崎教育長 選定委員会の内容について説明をお願いします。

金井課長 応募した事業者から書類が提出されますので、選定にあたって事前に書類をお渡しし保育の方針や保育内容などの内容を確認していただきます。その後事業者からのプレゼンを受け、選定基準に従い各事業者の点数を付けていただきます。点数の合計が基準値を超え、最も高かった事業者を選定することとなります。

選定委員の人数は12名程度、教育委員ほか、子ども子育て会議の委員、町立保育園OB、保護者、保育園長を委員として選出したいと考えております。

柴崎教育長 説明を受けまして、教育委員さんの中から1名選出いただくということによろしいでしょうか。

(了承)

秩父委員 大塚委員さんはいかがでしょう。広い視野で細かいところまで見ていただけるので良いのではないかと思えます。

高倉委員 賛成です。

福田委員 賛成です。

大塚委員 務まるか不安はありますがお引き受けします。

柴崎教育長 それではよろしくお願ひいたします。その他いかがでしょうか。

秩父委員 説明会は何度でもということですので、保護者の皆さんの理解を得られるよう進めていっていただけたらと思います。また事業者の選定については、条件に合う事業者がいなければ持ち越して、内容を煮詰めていきながら進めていくということでしょうか。

金井課長 そのとおりです。

柴崎教育長 他にないようであれば次に移ります。続きまして、(2)大泉町高齢者学習活動促進会議の補欠委員の委嘱について、事務局より報告いたさせます。

村田課長 はい。

柴崎教育長 村田生涯学習課長。

村田課長 資料の8ページをお願いいたします。高齢者学習活動促進会議委員につきましては、本町の高齢者の生きがい促進事業を総合的に調整を図るために設置する会議でございます。

選出につきましては老人クラブ代表者、高齢者教室代表者、学識経験者、高齢者教育担当部局代表者でございます。今回は、2名の委員の辞任に伴い補欠委員の委嘱を行ったものでございます。新たに委員となられた2名の方につきまして、順にご報告申し上げます。

表の上から6番目、岩瀬寿夫氏につきましては、大泉町社会福祉協議会会長でございます。

表の下から3番目、川島嘉子氏につきましては、ボランティア協議会の役員でございます。

任期につきましては、前任者の残任期間となり、令和5年3月31日まででございます。以上報告とさせていただきます。

柴崎教育長 説明が終わりました。ご質問等ございましたらお願いします。

(なし)

ないようですので、日程第3 その他に移ります。(1)大泉町教育委員会後援事業について、事務局よりお願いします。

村田課長 はい。

柴崎教育長 村田生涯学習課長。

村田課長 資料の9ページをお願いいたします。大泉町教育委員会後援事業についてご説明いたします。資料の差し替えがございますので、本日机上配布いたしました資料をご覧ください。

大泉町教育委員会後援事業につきましては、資料の取りまとめ後に後援承認依頼がございまして、事業実施日が5月の教育委員会議より前となりますので、資料の差し替えを行ったものでございます。

下から2番目に記載の第46回大泉町グラウンドゴルフ協会交流大会が追加となったものでございます。

後援事業については記載のとおりでございます。以上、報告とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

柴崎教育長 ご質問等ございますか。

(なし)

その他事務局より報告事項はありますか。

前田課長

はい。

柴崎課長

前田教育指導課長。

前田課長

教育指導課より、机上に資料1と資料2を配布させていただきました。

まず資料1. 町内小中学校の修学旅行の実施についてでございますが、令和4年度につきましては現在実施予定となっております。今後感染が拡大した場合については延期又は中止とさせていただきます。その場合のキャンセル料については保護者負担ということで学校より通知させていただいております。以上でございます。

続きまして、資料2. 町内小中学校の水泳授業の実施についてでございます。令和4年度につきましては、密を避けるため更衣室の使用の仕方を工夫するなどの感染防止対策を施し、水泳の授業を実施いたします。感染防止対策の具体例を教育指導課で作成し、各学校へ周知をいたしました。以上でございます。

柴崎教育長

修学旅行と水泳授業につきまして、ご質問等ございましたらお願いします。

福田委員

修学旅行について、南小・北小・西小の実施予定日についても教えてください。

また、水泳の授業については以前も意見を述べさせていただきましたが、水泳の授業は本当に必要なのかと、プールの維持費は非常に高額であるので、こういうものこそ民間事業者に委託するなどといった方法を考えても良いのではないかと思います。中学生にもなると水泳の授業を嫌がるといった状況もあるかと思えます。ただ、泳げないと困ることもあるかと思えますので、すべてなくしてしまうというのも支障があるのかもしれませんが、私個人の意見として提案いたします。

前田課長

水泳の授業につきましては、利根川が近いということもありますし、水難事故へも焦点を当てるという面も含めて実施をしていきたいと考えております。

各小学校の修学旅行の実施日についてはこの後確認しご報告いたします。

柴崎教育長

他にいかがでしょうか。

秩父委員

物品や食品が値上げとなっていることに伴い、学校給食への影響はどうでしょうか。

前田課長

栄養士とも相談をしながら進めているところでございますが、食材の値上げがあったとしても、集金した給食費の中で何とかやりくりをして実施していくということで確認をしています。

秩父委員

今までと値上げ率も違っていきますからね。

柴崎教育長

どこまでもつかという状況ではありますので、今後検討が必要となってくることもあるかもしれません。

福田委員

コロナ関係ですが、現在まん延しているオミクロン株については、比較的症状が軽いと聞いていますが、実際子どもたちの症状はいかがでしょうか。

前田課長

症状といたしましては、のどの痛みが一番強く、熱についてはそれほど高くないといった傾向が見られるようですが、個人差はあるようです。

福田委員

学校においては濃厚接触者の特定はしていますか。

前田課長

濃厚接触者については、各学校において、席が近いなどの状況を確認しています。

柴崎教育長

その他委員さんから何かございますでしょうか。

それでは、以上で教育委員会議を閉会いたします。

上記会議録は、正確であると認めます。

令和4年5月27日

署名 教育長

署名 教育委員

署名 教育委員